

りんご生育後期の総合病害防除剤

兼商

ストライド

® 顆粒水和剤

フルオリミド水和剤

®は日本農薬株式会社の登録商標です。

りんごの「収穫前日まで」使用可能!

幅広い病害に優れた効果!

薬剤耐性菌出現のリスクが低い

作業もラクラク

- 333g入だから500ℓに一袋でOK
(1500倍希釈使用時)
- 顆粒だから粉立ちなし
- 汚れが少ない



生育後期の
仕上げ防除に

西洋なし、かき
にも使用できます!



炭疽病



斑点落葉病



褐斑病



すす斑病



すす点病

兼商

りんご生育後期の
総合病害防除剤

ストライド[®] 顆粒水和剤

有効成分：フルオリミド 75.0%

殺菌剤分類 M11

人畜毒性：毒物・劇物に該当しない
(普通物)

■適用病害と使用方法

2023年7月19日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルオリミドを含む農薬の総使用回数
りんご	黒星病 モニリア病	1500倍	200~700g /10a	開花前まで	2回以内	散布	5回以内 (開花前は2回以内、 開花後は3回以内)
	斑点落葉病 すす点病 すす斑病	1500~ 2000倍		開花から 収穫前日まで	3回以内		
	褐斑病 炭疽病 黒点病 黒星病 赤星病 モニリア病	1500倍		開花から 収穫前日まで	3回以内		
西洋なし	輪紋病			収穫前日まで			3回以内
かき	炭疽病 落葉病 すす点病	3000~ 4000倍		収穫14日前まで	4回以内		4回以内

⚠ 効果・薬害等の注意

- 調製した薬液はできるだけ速く、その日のうちに散布してください。
- 石灰硫黄合剤、ボルドー液等アルカリ性薬剤との混用はさけてください。
- りんご、西洋なしに使用する場合、品種によって葉裏が茶褐色をおびることがありますが、通常、実用上の影響は認められていません。但し、りんごに使用する場合、樹勢の弱い樹、とくにスターキングでは梅雨明け頃の高温時の散布では落葉を助長するおそれがあるのでさけてください。
- いちご、日本なしには薬害を生じるおそれがあるので、付近にある場合にはかからないように注意して散布してください。
- かきに使用する場合は次のことに注意してください。
 - ①MEP乳剤との混用散布及び7日以内の近接散布は、薬害を生じる場合があるのでさけてください。
 - ②夏期高温時の他の薬剤との混用散布は薬害を生じる場合があるのでさけてください。
- 使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。

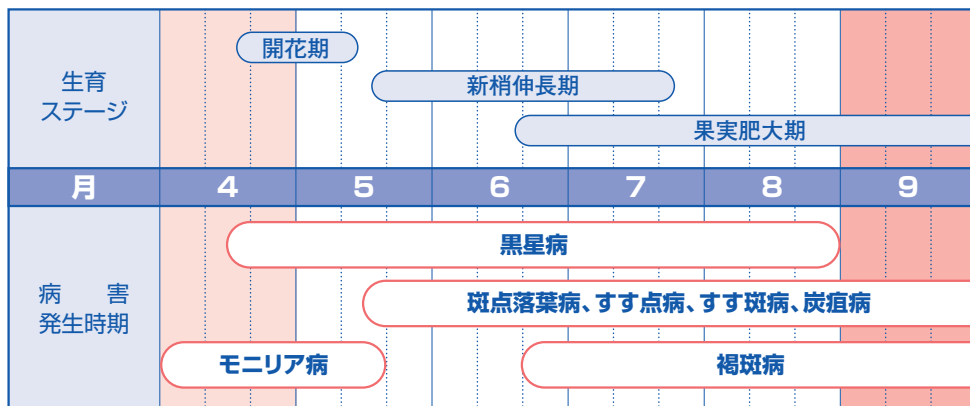
⚠ 安全使用上の注意

- 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
 - 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、農業用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、洗顔・うがいをするとともに衣服を交換してください。
 - 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
 - かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさけてください。
 - 夏期高温時の使用をさけてください。
- 【保管】直射日光をさけ、なるべく冷涼・乾燥した所に密封して保管してください。

■りんごの生育期・病害発生とストライド散布適期

9月に、1500倍でお使いください。

芽出し当時~芽出し10日後のモニリア病防除にもお使いいただけます。

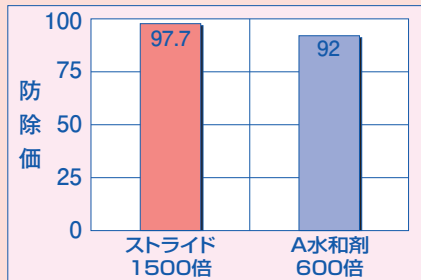


*:夏期高温時の使用においてさび果、葉裏褐変、黄変落葉を生ずる場合があります。

試験成績

○斑点落葉病

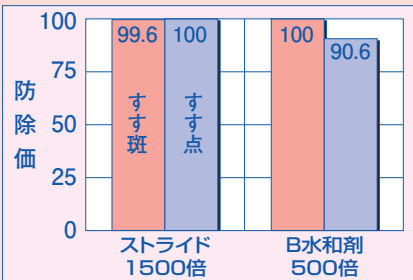
平成15年 秋田県果樹試験場 鹿角分場



品種：ふじ
無処理の発病率：29.9(中発生)

○すす斑・すす点病

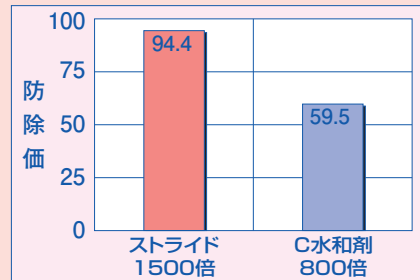
平成15年 岩手県農業研究センター



品種：ふじ
無処理の発病率：100(すす斑)、53(すす点)

○炭疽病

平成15年 青森県植物防疫協会



品種：ジョナゴールド
無処理の発病率：41.1(中発生)

○使用前にはラベルをよく読んでください。○ラベルの記載以外には使用しないでください。
○本剤は小児の手の届く所には置かないでください。○防除日誌を記入しましょう。

本資料は令和5年10月現在の知見に基づいて作成されております。



アグロ カネショ株式会社

ZN23J02(スト総)